

正誤表

工事名)道央自動車道 札幌IC～美唄IC間橋梁補修工事

対象	誤	正																																		
特記仕様書 23頁	<p>2 2-7 伸縮装置補修工 2 2-7-1 定義 伸縮装置補修工とは、損傷した既設伸縮装置止水材の撤去及び新設する乾式止水材（寒冷地対応）・排水装置の製作及び取付けを行うことをいう。 2 2-7-2 種別 伸縮装置補修工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">施工箇所</th><th style="text-align: center;">摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工A</td><td style="text-align: center;">夕張川橋 P 1-2 (上り線)</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工B</td><td style="text-align: center;">幌向川橋 P 5 (下り線)</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2 2-7-3 材料 伸縮装置補修工に使用する材料及び施工は、「構造物施工管理要領」II-5-3 及びIII-6-1の関連項目の規定によるものとし、本特記仕様書 2 2-7-2 に記載の施工箇所に適用可能なものとする。 2 2-7-4 施工 (1) 事前調査として設計図書及び監督員の指示に従って現況の遊間量を測り、設計図書を照査しなければならない。なお、本測定に要する費用は、諸経費に含むものとし別途支払は行わないものとする。 (2) 設計図書及び監督員の指示に従って、事前に施工要領書を監督員へ提出するものとする。 (3) 既設止水材や止水樋等については、周辺構造物に損傷を与えないよう慎重かつ正確に取り外し、設計図書及び監督員の指示に従い関連法令に基づき適正に処分するものとする。 (4) 乾式止水材及び排水装置を設置する際は、周辺構造物に損傷を与えないよう正確に設置しなければならない。 2 2-7-5 数量の検測 伸縮装置補修工の数量の検測は、設計数量 (m) で行うものとする。 2 2-7-6 支払 伸縮装置補修工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設伸縮装置止水材の撤去、ウェブ面の素地調整・清掃、ウェブ面のプライマー塗布、乾式止水材及び排水装置の製作・据付、廃材運搬、廃材処理等伸縮装置補修工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">検測の単位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">特一 (4) 伸縮装置補修工</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工A</td><td style="text-align: center;">m</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工B</td><td style="text-align: center;">m</td></tr> </tbody> </table>	単価表の項目	施工箇所	摘要	伸縮装置補修工A	夕張川橋 P 1-2 (上り線)		伸縮装置補修工B	幌向川橋 P 5 (下り線)		単価表の項目	検測の単位	特一 (4) 伸縮装置補修工		伸縮装置補修工A	m	伸縮装置補修工B	m	<p>2 2-7 伸縮装置補修工 2 2-7-1 定義 伸縮装置補修工とは、損傷した既設伸縮装置止水材の撤去及び新設する乾式止水材（寒冷地対応）・排水装置の製作及び取付けを行うことをいう。 2 2-7-2 種別 伸縮装置補修工の単価表の項目の種別は、次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">施工箇所</th><th style="text-align: center;">摘要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工A</td><td style="text-align: center;">夕張川橋 P 1-2 (上り線)</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工B</td><td style="text-align: center;">幌向川橋 P 4-1 B (下り線)</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>2 2-7-3 材料 伸縮装置補修工に使用する材料及び施工は、「構造物施工管理要領」II-5-3 及びIII-6-1の関連項目の規定によるものとし、本特記仕様書 2 2-7-2 に記載の施工箇所に適用可能なものとする。 2 2-7-4 施工 (1) 事前調査として設計図書及び監督員の指示に従って現況の遊間量を測り、設計図書を照査しなければならない。なお、本測定に要する費用は、諸経費に含むものとし別途支払は行わないものとする。 (2) 設計図書及び監督員の指示に従って、事前に施工要領書を監督員へ提出するものとする。 (3) 既設止水材や止水樋等については、周辺構造物に損傷を与えないよう慎重かつ正確に取り外し、設計図書及び監督員の指示に従い関連法令に基づき適正に処分するものとする。 (4) 乾式止水材及び排水装置を設置する際は、周辺構造物に損傷を与えないよう正確に設置しなければならない。 2 2-7-5 数量の検測 伸縮装置補修工の数量の検測は、設計数量 (m) で行うものとする。 2 2-7-6 支払 伸縮装置補修工の支払は、前項の規定に従って検測された数量に対し、1m当たりの契約単価で行うものとする。この契約単価には、設計図書及び監督員の指示に従って行う既設伸縮装置止水材の撤去、ウェブ面の素地調整・清掃、ウェブ面のプライマー塗布、乾式止水材及び排水装置の製作・据付、廃材運搬、廃材処理等伸縮装置補修工の施工に要する材料・労力・機械器具等本工事を完成するために必要な費用で諸経費に含まれるものと除くすべての費用を含むものとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">単価表の項目</th><th style="text-align: center;">検測の単位</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">特一 (4) 伸縮装置補修工</td><td></td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工A</td><td style="text-align: center;">m</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">伸縮装置補修工B</td><td style="text-align: center;">m</td></tr> </tbody> </table>	単価表の項目	施工箇所	摘要	伸縮装置補修工A	夕張川橋 P 1-2 (上り線)		伸縮装置補修工B	幌向川橋 P 4-1 B (下り線)		単価表の項目	検測の単位	特一 (4) 伸縮装置補修工		伸縮装置補修工A	m	伸縮装置補修工B	m
単価表の項目	施工箇所	摘要																																		
伸縮装置補修工A	夕張川橋 P 1-2 (上り線)																																			
伸縮装置補修工B	幌向川橋 P 5 (下り線)																																			
単価表の項目	検測の単位																																			
特一 (4) 伸縮装置補修工																																				
伸縮装置補修工A	m																																			
伸縮装置補修工B	m																																			
単価表の項目	施工箇所	摘要																																		
伸縮装置補修工A	夕張川橋 P 1-2 (上り線)																																			
伸縮装置補修工B	幌向川橋 P 4-1 B (下り線)																																			
単価表の項目	検測の単位																																			
特一 (4) 伸縮装置補修工																																				
伸縮装置補修工A	m																																			
伸縮装置補修工B	m																																			

正誤表

工事名)道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事

対象	説明																																																																																																																																						
設計図 (77/130) 江別西3 C-BOX 一般図	<p style="text-align: right;">77 / 130</p> <p style="text-align: center;">江別西3 C-BOX 一般図</p> <p style="text-align: right;">材料 説明</p> <table border="1"> <tr><td>コンクリート</td><td>2,400kg/m³</td></tr> <tr><td>設計溝深さ</td><td>8.0m</td></tr> <tr><td>設計面間距離</td><td>3.0m</td></tr> <tr><td>設計横幅</td><td>16m</td></tr> <tr><td>設計最大寸法</td><td>23m</td></tr> <tr><td>底面</td><td>1.0P 3.0</td></tr> <tr><td>路床反力係数</td><td>3,000kg/m²</td></tr> <tr><td>地盤引張応力係数</td><td>1.800</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>自重</td><td>2,100kg/m³</td></tr> <tr><td>内空高</td><td>5.050m</td></tr> <tr><td>土被り</td><td>0.57m</td></tr> <tr><td>鉄筋量</td><td>3.0t/m³</td></tr> <tr><td>水平荷重</td><td>TT-43</td></tr> <tr><td>水平荷重</td><td>土質</td></tr> <tr><td>単位体積量</td><td>2.0t/m³</td></tr> <tr><td>断面構造</td><td>2.0m</td></tr> <tr><td>断面構造</td><td>1.02</td></tr> <tr><td>面積化の影響</td><td>0.75</td></tr> <tr><td>地盤の影響</td><td>0.75</td></tr> <tr><td>地盤荷重</td><td>2.0t/m²</td></tr> <tr><td>計算反力係数</td><td>0.60-0.80</td></tr> </table> <table border="1"> <tr><td>種別</td><td>橋</td><td>単位</td><td>数量</td></tr> <tr><td>構造物面積</td><td>2,077.93</td><td>m²</td><td></td></tr> <tr><td>構造物面積</td><td>416.62</td><td>m²</td><td></td></tr> <tr><td>裏込め材</td><td>145.00</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>裏込め材</td><td>92.33</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td>3,874.2</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td>186.6</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>型枠</td><td>4,911.7</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>型枠</td><td>1,08</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>A3 D3.0</td><td>1,614.24</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>A3 D3.0</td><td>2,903.64</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>A2 D1.3</td><td>451.780</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>合計</td><td>4,801.1</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>機具工</td><td>44.6</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>機具工</td><td>28.5</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>機具工</td><td>7.84</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>機具工</td><td>10.0</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>構造物面積</td><td>5.93</td><td>m²</td><td></td></tr> <tr><td>構造物面積</td><td>126.29</td><td>m²</td><td></td></tr> <tr><td>裏込め材</td><td>1.6</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>裏込め材</td><td>350.0</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td>4.94</td><td>m³</td><td></td></tr> <tr><td>コンクリート</td><td>16.7</td><td>m³</td><td></td></tr> </table> <p style="text-align: right;">道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事 江別西3 C-BOX 一般図 縮尺 1:100 設計会社名 施工会社名 事業者名 東日本高速道路株式会社 北海道支社 札幌営業事務所</p>	コンクリート	2,400kg/m ³	設計溝深さ	8.0m	設計面間距離	3.0m	設計横幅	16m	設計最大寸法	23m	底面	1.0P 3.0	路床反力係数	3,000kg/m ²	地盤引張応力係数	1.800	自重	2,100kg/m ³	内空高	5.050m	土被り	0.57m	鉄筋量	3.0t/m ³	水平荷重	TT-43	水平荷重	土質	単位体積量	2.0t/m ³	断面構造	2.0m	断面構造	1.02	面積化の影響	0.75	地盤の影響	0.75	地盤荷重	2.0t/m ²	計算反力係数	0.60-0.80	種別	橋	単位	数量	構造物面積	2,077.93	m ²		構造物面積	416.62	m ²		裏込め材	145.00	m ³		裏込め材	92.33	m ³		コンクリート	3,874.2	m ³		コンクリート	186.6	m ³		型枠	4,911.7	m ³		型枠	1,08	m ³		A3 D3.0	1,614.24	m ³		A3 D3.0	2,903.64	m ³		A2 D1.3	451.780	m ³		合計	4,801.1	m ³		機具工	44.6	m ³		機具工	28.5	m ³		機具工	7.84	m ³		機具工	10.0	m ³		構造物面積	5.93	m ²		構造物面積	126.29	m ²		裏込め材	1.6	m ³		裏込め材	350.0	m ³		コンクリート	4.94	m ³		コンクリート	16.7	m ³	
コンクリート	2,400kg/m ³																																																																																																																																						
設計溝深さ	8.0m																																																																																																																																						
設計面間距離	3.0m																																																																																																																																						
設計横幅	16m																																																																																																																																						
設計最大寸法	23m																																																																																																																																						
底面	1.0P 3.0																																																																																																																																						
路床反力係数	3,000kg/m ²																																																																																																																																						
地盤引張応力係数	1.800																																																																																																																																						
自重	2,100kg/m ³																																																																																																																																						
内空高	5.050m																																																																																																																																						
土被り	0.57m																																																																																																																																						
鉄筋量	3.0t/m ³																																																																																																																																						
水平荷重	TT-43																																																																																																																																						
水平荷重	土質																																																																																																																																						
単位体積量	2.0t/m ³																																																																																																																																						
断面構造	2.0m																																																																																																																																						
断面構造	1.02																																																																																																																																						
面積化の影響	0.75																																																																																																																																						
地盤の影響	0.75																																																																																																																																						
地盤荷重	2.0t/m ²																																																																																																																																						
計算反力係数	0.60-0.80																																																																																																																																						
種別	橋	単位	数量																																																																																																																																				
構造物面積	2,077.93	m ²																																																																																																																																					
構造物面積	416.62	m ²																																																																																																																																					
裏込め材	145.00	m ³																																																																																																																																					
裏込め材	92.33	m ³																																																																																																																																					
コンクリート	3,874.2	m ³																																																																																																																																					
コンクリート	186.6	m ³																																																																																																																																					
型枠	4,911.7	m ³																																																																																																																																					
型枠	1,08	m ³																																																																																																																																					
A3 D3.0	1,614.24	m ³																																																																																																																																					
A3 D3.0	2,903.64	m ³																																																																																																																																					
A2 D1.3	451.780	m ³																																																																																																																																					
合計	4,801.1	m ³																																																																																																																																					
機具工	44.6	m ³																																																																																																																																					
機具工	28.5	m ³																																																																																																																																					
機具工	7.84	m ³																																																																																																																																					
機具工	10.0	m ³																																																																																																																																					
構造物面積	5.93	m ²																																																																																																																																					
構造物面積	126.29	m ²																																																																																																																																					
裏込め材	1.6	m ³																																																																																																																																					
裏込め材	350.0	m ³																																																																																																																																					
コンクリート	4.94	m ³																																																																																																																																					
コンクリート	16.7	m ³																																																																																																																																					

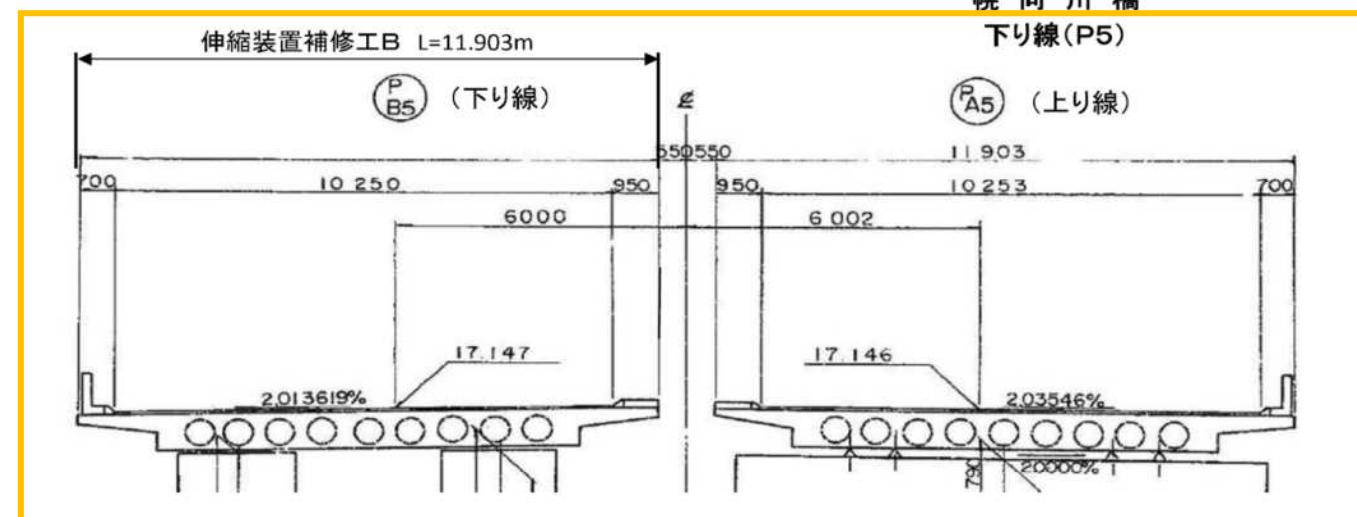
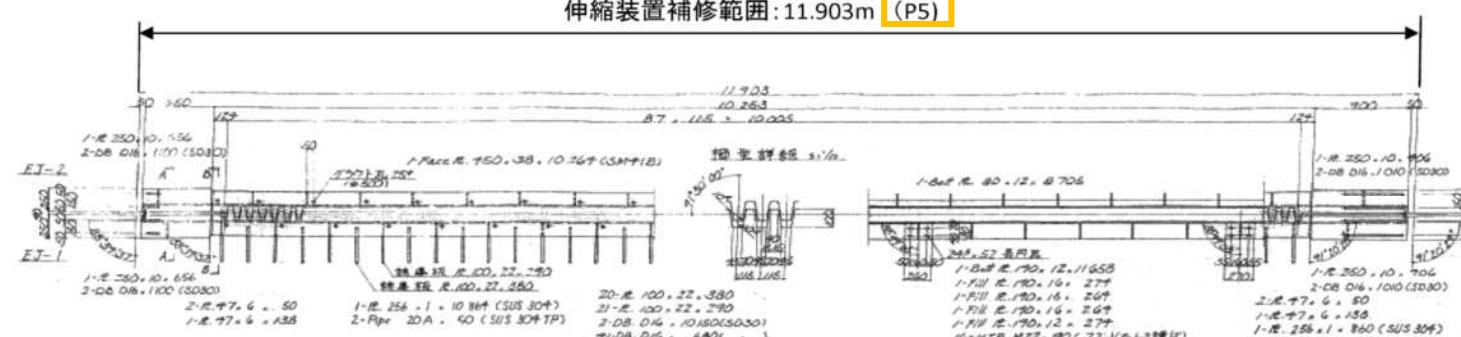
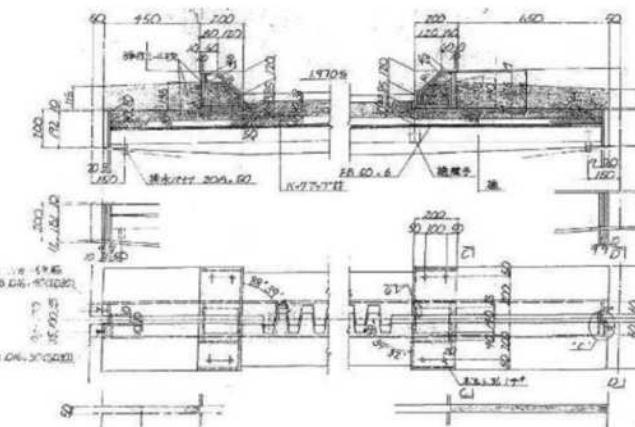
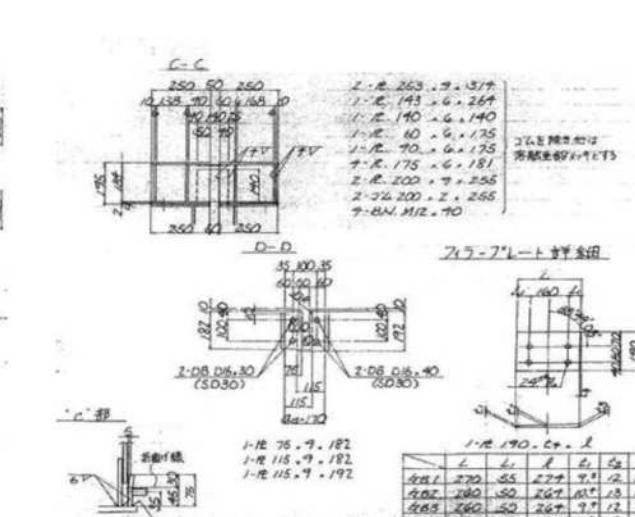
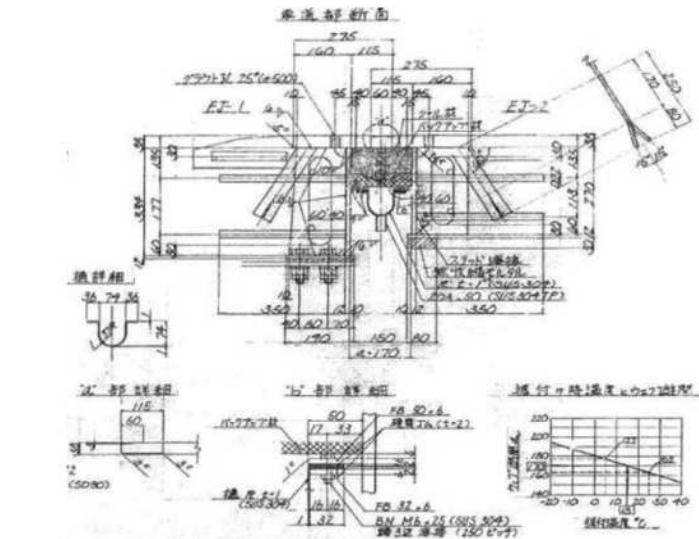
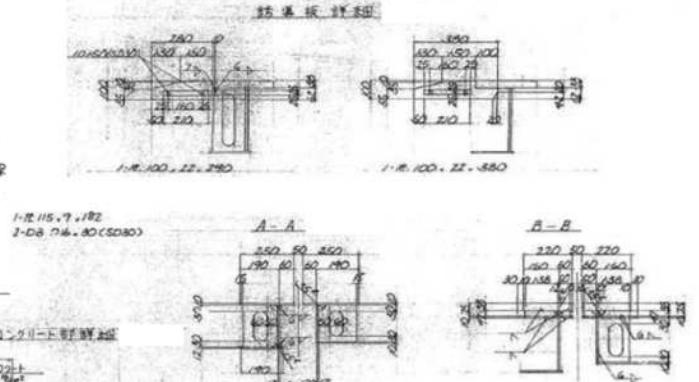
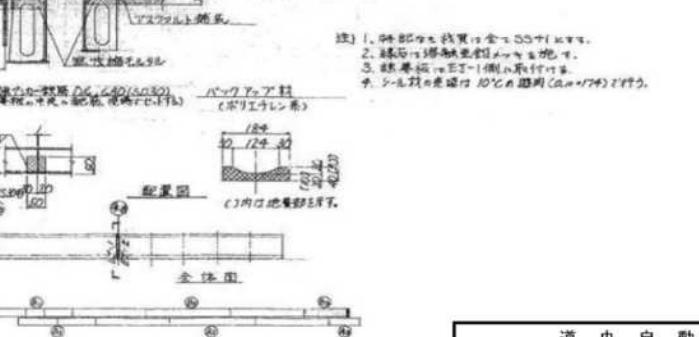
正誤表

工事名)道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事

対象	正
設計図 (77/130) 江別西3 C-BOX 一般図	<p style="text-align: center;">江別西3 C-BOX 一般図</p> <p style="text-align: right;">77 / 130</p>

正誤表

工事名)道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事

対象	誤																			
設計図 (109/130) 伸縮装置 補修工 詳細図	<p style="text-align: center;">伸縮装置補修工 詳細図 幌向川橋 下り線(P5)</p> <p>伸縮装置補修工 B L=11.903m</p>  <p>伸縮装置補修範囲: 11.903m (P5)</p>    <p>※本図面は、既設の伸縮装置図面である。</p>    <p>数量表 伸縮装置補修工 B</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>上下区分</th> <th>伸縮量(mm)</th> <th>数量(m)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幌向川橋</td> <td>P5</td> <td>下り線</td> <td>22.46</td> <td>11.903</td> </tr> </tbody> </table> <p>※止水材の選定にあたっては、本橋梁に対応した斜角・遊間・伸縮量が適応した材料を選定すること。</p> <p style="text-align: right;">道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>図面の種類</th> <th>伸縮装置補修工 詳細図 幌向川橋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>縮尺</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>設計会社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工会社名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事務所名</td> <td>東日本高速道路株式会社 北海道支社 札幌管理事務所</td> </tr> </tbody> </table>	施工箇所	上下区分	伸縮量(mm)	数量(m)	幌向川橋	P5	下り線	22.46	11.903	図面の種類	伸縮装置補修工 詳細図 幌向川橋	縮尺	—	設計会社名		施工会社名		事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 札幌管理事務所
施工箇所	上下区分	伸縮量(mm)	数量(m)																	
幌向川橋	P5	下り線	22.46	11.903																
図面の種類	伸縮装置補修工 詳細図 幌向川橋																			
縮尺	—																			
設計会社名																				
施工会社名																				
事務所名	東日本高速道路株式会社 北海道支社 札幌管理事務所																			

正誤表

工事名)道央自動車道 札幌IC~美唄IC間橋梁補修工事

対象

正

設計図
(109/130)

伸縮装置
補修工
詳細図

109 / 130

伸縮装置補修工 詳細図

幌向川橋

下り線(P4-1B)

※本図面は、既設の伸縮装置図面である。

